

記入例 別居中の妻から夫に対して婚姻費用の分担について調停を求める場合

申立書を提出する裁判所

作成年月日

受付印 収入印紙 円 予納郵便切手 円		夫婦関係調停申立書 事件名(婚姻費用の分担) (この欄に収入印紙1,200円分をはる。) 印紙 (はった印紙に押印しないでください。) 準口頭 関連事件番号 平成 年(家) 第 号	
○ ○ 家庭裁判所 御中 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日		申立人の 署名押印 又は記名押印 甲 野 花 子 印	
添付書類 (審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 戸籍謄本(全部事項証明書) (内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input type="checkbox"/> (年金分割の申立てが含まれている場合)年金分割のための情報通知書(各年金制度ごとに必要) <input type="checkbox"/> 申立人の収入関係の資料(源泉徴収票、給与明細、確定申告書等の写し)			
申立人	本籍	(内縁関係に関する申立ての場合は、記入する必要はありません。) ○ ○ 都 道 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 番 地 府 (県)	
	住所	〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 電話 ○ ○ (○○○○)○○○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁 目 ○ 番 ○ 号 (方)	
	呼出しのための連絡先	〒 - 電話 ( ) (方)	
	フリガナ氏名	コウ ノ ハナ ユ子 昭利 甲 野 花 子 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生	
職業	パート	勤務先	株式会社 ○ ○ ○ 電話 ○ ○ (○○○○)○○○
相手方	本籍	(内縁関係に関する申立ての場合は、記入する必要はありません。) ○ ○ 都 道 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 番 地 府 (県)	
	住所	〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 電話 ○ ○ (○○○○)○○○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁 目 ○ 番 ○ 号 ア パ ー ト ○ 号 (方)	
	呼出しのための連絡先	〒 - 電話 ( ) (方)	
	フリガナ氏名	コウ ノ タ ロー 昭利 甲 野 太 郎 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生	
職業	会社員	勤務先	株式会社 ○ ○ ○ 電話 ○ ○ (○○○○)○○○

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨	
円 満 調 整	夫 婦 関 係 解 消
※ 1 申立人と相手方間の婚姻関係を円満に調整する。 2 申立人と相手方間の内縁関係を円満に調整する。 3 相手方は、申立人と同居する。 ④ 相手方は、申立人に夫婦関係を維持するための生活費として、毎月金 ○ ○ 円を支払う。 5	※ 1 申立人と相手方は離婚する。 2 申立人と相手方は内縁関係を解消する。 (付随申立て) (1) 未成年の子の親権者を次のように定める。 ..... については父。 ..... については母。 (2) 相手方は、申立人に未成年の子の養育費として、1人当たり毎月金 ..... 円を支払う。 (3) 相手方は、申立人に財産分与として、金 ..... 円を支払う。 (4) 相手方は、申立人に慰謝料として、金 ..... 円を支払う。 (5) 申立人と相手方との間の別紙 ..... (年金分割のための情報通知書) 記載の情報に係る年金分割についての請求すべき按分割合を、 <input type="checkbox"/> 0.5 <input type="checkbox"/> (       ) と定める。 (6)

金額がはっきりしないときは、「相当額」と記入してください。

※ 当てはまる番号を○で囲んでください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 実 情	
同居を始めた日……昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	別居をした日……平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日
(夫婦関係が不和となった事情、その後のいきさつなどを簡単に記入してください。)	
1 相手方は、平成○年ごろから、○○と交際するようになり、同年○月ごろから外泊も多くなりました。申立人が相手方に反省を求めても、相手方はいっこうに態度を改めないで、申立人は長女を連れて、実家に帰りました。	
2 申立人は、現在、実家の援助で生活していますので、申立ての趣旨のとおり調停を求めます。	
(特に希望したいことなどがあったら記入してください。)	

同居、別居をくりかえしているときは、一番最後の別居の日を記入してください。

夫婦が初めて同居した日を記入してください。

申 立 て の 動 機			
※	1 性格があわない	② 異性関係	3 暴力をふるう
	5 性的不調和	6 浪費する	7 異常性格
	9 精神的に虐待する	⑩ 家族をすててかえりみない	8 病 気
	12 同居に応じない	⑬ 生活費を渡さない	11 家族と折合いが悪い
		14 そ の 他	

(注) 太枠の中だけ記入してください。※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、そのうち最も重要と思うものに◎を付けてください。